

# 中央会 Monthly

・ Tochigi ・

2021

1

vol.632

特

集

1▶4P

新年のごあいさつ



## 5~11P 誌上賀詞交歓会

～会員の皆様から新年のごあいさつ～

## 12~13P 施策情報

▶栃木県地域企業感染症対策支援補助金のご案内

## 14~15P FLASH

- ▶地域別優先的課題解決型講習会
- ▶コミュニティ&ソーシャルビジネス支援事業 研修会
- ▶働き方改革・人手不足対応支援事業 報告会
- ▶官公需問題懇談会
- ▶外国人技能実習制度適正化講習会

## 16~17P 組合インタビュー「この人に聞く」

▶第21回：栃木県北建設業協同組合  
石川裕之 理事長

## 18~19P 情報連絡員報告 (令和2年11月分)

▶グラフと概況／業界の声

## 20P INFORMATION

▶地域別最低賃金、特定最低賃金のご案内

## 栃木県中小企業団体中央会

栃木県宇都宮市中央3-1-4 (栃木県産業会館3階)

TEL 028-635-2300 / FAX 028-635-2302 / URL: <http://www.tck.or.jp>

栃木県中小企業団体中央会はFacebookを利用しています。「栃木県中央会Facebook」で検索してください!

◇コミュニティビジネス支援センター◇  
◇官公需総合相談センター◇





# 新年のごあいさつ

栃木県中小企業団体中央会

会長 齋藤 高 藏

令和3年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃から本会の運営に特段のご理解とご支援を頂いており、心より感謝を申し上げます。

さて、昨年国内情勢を顧みますと、新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大が我々の生活や経済に甚大な影響を及ぼし、昨年3月には東京オリンピック・パラリンピックの開催延期、4月には全都道府県に対し緊急事態宣言が発令されるなど、過去に経験したことの無い事態に直面することとなりました。

景気については、一昨年の消費増税をきっかけに消費マインドが低下するなか、緊急事態宣言に伴う営業自粛、インバウンド需要の激減などが追い打ちをかけ、国内経済は大幅に悪化。その後、緊急事態宣言が全面解除された5月を底として、緩やかに回復基調が続いておりましたが、年末には第3波ともいえる感染再拡大が起きるなど、経済活動の回復ペースは再び鈍化しており、コロナ前の水準に戻るまでにはまだ相当の時間を要するとされています。県内中小企業においても、新型コロナの影響がほぼ全業種に拡大しており、多くの事業者が国や県等の支援策を活用しつつ、感染防止対策を取りながら事業の継続と雇用の維持に取り組んでいる状況と思われます。

まさに混迷の1年となりましたが、中央会としては、相談窓口の開設や国・県等に対する要望などを迅速に行いつつ、会員組合の皆様との連携により、事業者への円滑な支援策等の情報提供に努めて参りました。また、コロナ禍における事業者の新たな生活様式への対応や非対面型ビジネスモデルへ転換を支援する、「栃木県地域企業再起支援事業費補助金」の事務局業務を受託するなど、事業者支援にも力を入れてきたところです。

今後の見通しとしては、引き続き新型コロナウ

イルス感染拡大の動向が不安視されますが、一方で、ワクチンや治療薬の開発・実用化が進めば、東京オリンピック・パラリンピックの開催との相乗効果により、今年の経済が想定以上に急速に回復する可能性があるとも言われております。いずれにせよ、当面は粘り強く感染防止対策に努めることが求められますが、ようやく長いトンネルにかすかな光が見えてきたと言えますので、是非とも前向きにとらえつつ、本来の経済活動が戻ってくることを願うものです。

本会といたしましては、地域経済の牽引役である中小企業・小規模事業者が、このコロナ禍という未曾有の難局を乗り越え、安定した事業活動が行えるようになることを第一に、引き続き全力で取り組んで参りたいと思います。また、事業承継や働き方改革への対応、災害対応力や事業継続力の強化、更にはアフターコロナを見据えた「DX」（デジタルトランスフォーメーション）や「SDGs」への取り組みなど、直面する多くの課題に積極果敢にチャレンジして行けるよう、組合等の連携組織を核とした様々な支援を通じて、地域経済の発展に貢献して参る所存です。

今年は十二支で「辛丑年」（かのとうし）です。「辛」（かのと）は元々の意味は「新」から来ており、草木が枯れ新しく生まれ変わろうとする様を表すそうです。牛は古くから人間を助けてくれる大切な動物であり、「我慢、耐える」や「これから発展する前触れ」を表すとされています。そう考えますと、この「辛丑年」は非常に縁起のよい、明るい未来を示唆しているように思えます。

これまでの我慢と地道な取り組みが芽を出し、大きく花を咲かせることを期待しつつ、新しい年が皆様にとりまして、希望に満ちた輝かしい年となりますことを心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。





# 新年のご挨拶

栃木県知事

福 田 富 一

中小企業団体中央会会員の皆様、あけましておめでとうございます。年頭に当たりまして、私の所信を申し上げます。

昨年、の知事選挙におきまして、多くの皆様から御支援をいただき、引き続き県政を担わせていただくこととなりました。県内各地で皆様の切実な声やふるさと“とちぎ”に対する熱い思いをお伺いし、改めてこれからの県政を担う責任に身が引きしめる思いであります。今後とも、「県民中心」、「市町村重視」を基本にしつつ、「地域重視」の視点やデジタル化の動きも取り入れながら、スピード感を持って県政の課題に果敢に取り組んで参る決意であります。

さて、世界に拡大した新型コロナウイルス感染症は、あらゆる社会経済活動に大きな影響を及ぼしており、県民生活や地域経済は先の見えない不安と危機の中にあります。現下の感染状況や経済動向等を的確に見極めながら、県民の命と健康を守り、県民生活や地域経済への影響の最小化を図るため、必要な対策に万全を期して参ります。

また、令和元年東日本台風で受けた甚大な被害からの復旧・復興に着実に取り組むとともに、頻発・激甚化する自然災害に備え、災害対応力の更なる強化を図って参ります。

現在、令和3(2021)年度から5年間の県政の基本指針となる「とちぎ未来創造プラン(仮称)」

の策定を進めております。プランに掲げる本県の目指す将来像「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」の実現に向け、とちぎの未来を担う人づくり、未来技術を活用した次世代産業の創出・育成、防災・減災対策など、新しいとちぎのかたちを描き、次の世代につなげる取組を積極的に推進して参りたいと考えております。

今年の夏には、1年延期となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、来年には、本県で第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が開催されます。これらの成功に向けて、万全の準備を進めて参りますとともに、開催を契機として、本県の魅力・実力を国内外に効果的に発信することにより、栃木県の魅力を広めていただく「栃木ファン」の創出・拡大に努めて参ります。

知事5期目の新たな年を迎えるに当たり、私自身がオールとちぎの先頭に立ち、栃木県の輝く未来の創生に向けて挑戦して参りますので、より一層の御理解と御支援をお願いいたします。

本年が皆様にとって素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げまして、新年のごあいさついたします。

令和3(2021)年1月



## 年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 森 洋

明けましておめでとうございます。令和3年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、全世界を通じて新型コロナウイルス感染症という未知のウイルスの発生に苦悩する1年となりました。加えて、豪雨災害の発生、人材不足、事業承継問題、働き方改革への対応等も相俟って、中小・小規模事業者は、事業存続の危機的状態に直面しました。また、昨年9月に「自助・共助・公助、そして絆」を政策理念に掲げる菅新政権が誕生しました。菅政権の下、新型コロナウイルスの収束に向けて、効果的な感染拡大防止対策と経済の回復を両立させる政策を実行していただいております。足腰の強い中小・小規模事業者の実現に向けた政策推進が期待される一方、DXをはじめとする改革実行により、中小・小規模事業者自身の経営変革が迫られています。

このような状況の中、中小・小規模事業者は、デジタル化による生産性向上が急務であり、個々の自助努力に加えて、中小企業組合等による企業間の連携強化、共同化・協業化、経営資源の集約化を通じた取組みが重要になっています。昨年10月22日に茨城県のザ・ヒロサワ・シティ会館にて開催した第72回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者380名に加え、オンライン配信での多数の参加を得て、新型コロナウイルス感染症及び多発する自然災害からの復興支援を図るとともに、ものづくり支援、取

引力の強化や経営基盤の強化支援等の拡充等を決議し、政府・与党、関係機関等に要望をいたしました。

全国中小企業団体中央会は、都道府県中央会とともに「つながる ひろげる 連携の架け橋」のスローガンの下、組合が持っている企業同士の「連携力」を大いに発揮し、サプライチェーン全体の共存共栄と新たな連携を構築すべく活動してまいります。

新型コロナウイルス感染拡大防止と経済活動の両立、とりわけ、需要の縮小とそれに伴う倒産と廃業の増加を克服すべく、新分野進出、業態転換、事業転換、事業承継、デジタル化など様々な課題に果敢に挑戦する中小・小規模事業者を全力で応援してまいります。

また、本年は、東日本大震災から10年が経過する節目の年であります。我が国が一丸となって新型コロナウイルス感染症を克服し、東京オリンピック・パラリンピックの開催を通じて、世界に、災害からの復興と日本の中小・小規模事業者の魅力を発信する絶好の機会となることを願っております。

結びに、本年が中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、安心して事業活動を行う環境が整い、新たな成長への道筋をつける1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和3年元旦



## 新年のご挨拶

栃木県商店街振興組合連合会

理事長 長 島 俊 夫

皆様、明けましておめでとうございます。令和3年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

さて、我が国経済は、一昨年10月の消費増税により国内需要が大きく落ち込み、景気後退の様相を呈しておりました。更に、昨年春先からの新型コロナウイルス感染症により、国民生活全体が未曾有の苦難に直面しております。特に、緊急事態宣言下の外出自粛要請をはじめ、「3密」回避のための買い物・飲食の自粛等は、我々商業・サービス業者を直撃し、休業に追い込まれる事業者もいるなど深刻な状況に陥っております。

こうした中で各個店では、換気の徹底や飛まつ防止パネルの設置、ソーシャルディスタンスを確保するための席数削減などの感染防止策を講じてまいりました。さらに、EC販売やテイクアウトなどの新サービスに取り組んだ事業者も見受けられましたが、売上確保には限界があります。

そこで我々商業・サービス業者支援のため、国のGoToキャンペーン、県・市町のプレミアム商品券をはじめとした需要喚起策が始まりました。特に、我々商店街向け支援策として盛り込まれた「GoTo商店街」では、商店街のイベントや新たな商材の開発、プロモーションの制作等も可能とな

りました。県内各商店街においても、様々な工夫を凝らして地域の特色を活かした企画に取り組んでおりますが、そこには、コロナ禍を機に商店街の良さを再認識してもらいたいとの商店主たちの想いが込められております。

こうした支援施策により、商店街の景気も回復しつつありますが、未だ緩やかなものに止まっております。感染防止対策と経営安定の両方に取り組む必要がある等課題が山積しており、今後も非常に厳しい状況が続くことが予想されます。

我々商店街は、地域内の消費活動の促進のみならず、地域の暮らしを支える生活基盤として、多様なコミュニティ機能や生活環境の維持・向上等に向けた取組みなど、様々な役割を担っております。特に、このコロナ禍における苦難の中では、となく失われそうな“思いやりや優しさ”を感じていただき、地域の人たちを少しでも元気にすることが、街の商店の役目でもあると考えております。今後とも地域の皆様に寄り添い頼りにされる「地域密着型商店街」であり続けることを肝に銘じ、可能な限り実践していく所存です。

結びに、関係各位の変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって「回復の年」となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

令和3(2021)年 元旦



## 新年のご挨拶

株式会社商工組合中央金庫 宇都宮支店

支店長 西 林 幸 敏

新年あけましておめでとうございます。

栃木県中小企業団体中央会様並びに会員の皆さまには、平素より私ども商工中金をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

令和3年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は本来であれば東京オリンピックが開催され、全世界からたくさんの観光客が来日し、当地の日光や鬼怒川でも多くの外国人が闊歩する光景が垣間見られたはずが、年初からの新型コロナウイルス感染症の全世界的な拡大により、街の様子が一変しました。人、モノの動きがピタッと止まり、週末でも人通りのない商店街、ほとんど無人に近い新幹線。医学が進歩した現代においても、未知のウイルスには太刀打ちできないことをまざまざと痛感させられました。

当金庫においては、昨年1月に経営・資金繰り等に影響を受けられた組合・中小企業の方を対象とした相談窓口を全営業店に開設するとともに、4月以降は主務大臣より危機対応業務発動にかかる指示を受け、組合・中小企業等の皆さまの資金繰りを強力に支援する体制を整えました。以後、地域金融機関の皆さまと協調して、新型コロナウイルスにより甚大

な影響を受けられた組合・中小企業の皆さまのご相談に対応してまいりました。

足元では、長引くコロナ疲れやGOTOキャンペーンの効果もあり、国内では底を脱した業種も一部に見られますが、コロナ発生前の状況にはほど遠く、インフルエンザの季節と重なるこの冬の感染状況によっては、再び深刻な事態となることも想定されます。

一方で、このコロナの拡大がテレワークや在宅勤務といった働き方の見直し、生産拠点や調達先といったサプライチェーンの見直し等、これまでなかなか前進しなかったこれらの取り組みを真剣に検討するきっかけにもなりました。

当金庫では、中期経営計画において「経営支援総合金融サービス事業」の展開を掲げ、お客さまの事業を理解し、ニーズや課題をお客さまと共有し、最適なソリューションを提供することを全職員で進めております。アフターコロナに向けて前向きに取り組んでおられる組合・中小企業の皆さまを商工中金は全力で応援させていただきますので、引き続きご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、栃木県中小企業団体中央会様並びに会員の皆さまの益々のご繁栄とご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶

株式会社商工組合中央金庫 足利支店

支店長 藤 村 洋 志

新年あけましておめでとうございます。

栃木県中小企業団体中央会様並びに会員の皆様には、平素より私ども商工中金をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

令和3年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、世界経済は未曾有の危機に直面し、日本経済への影響も計り知れず、大企業から中小企業まで幅広く、様々な業種・業態でこれまでに経験したことのない深刻な事態に陥りました。特に、2019年10月の台風19号で被災された皆様におかれましては、復興道半ばでこの危機的事態に対し、多大なご苦勞があったものと存じます。商工中金としましては、特別相談窓口を通じ相談体制を整え、引き続き懇切丁寧に取り組んでまいりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、わが国経済をみますと、新型コロナウイルス感染症が広がった昨年4月～7月までは、多くの企業が厳しい状況に置かれ、売上は前年の同時期と比べ大幅に下回り、中には90%近い減少となるなど、先行きに強い懸念を抱き、混沌とした状況が続きました。8月以降は経済活動の再開から、一部の業種や企業において回復の兆しが見え始め、底を脱したとの声が聞かれますが、足元の諸外国の状況を鑑みますとまだまだ予断を許さない状況です。一方で、世界経済の動きをみますと昨年11月のアメリカ大統領選挙において、バイデン候補が勝利いたしました。これまでトランプ大統領が取り組んできた国内政策はもとより、対中政策や貿易、環境、中東情勢などあらゆる分野に大きな変化が生じる可能性が

ございます。日本経済にとって、どのように作用するのか慎重に見極めていく必要がございますが、間違いなく、今まで以上に時代の流れと変革のスピードは増していくものと考えております。

商工中金は、これまで「経営支援総合金融サービス事業」を掲げ、真にお客様本位で長期的な視点から、ニーズや課題に応じた最適なオーダーメイド型ソリューションを効果的に提供し、中小企業組合・中小企業事業者様の価値向上と地域の活性化に貢献できるよう取り組んで参りました。コロナがもたらした試練は、働き方改革やダイバーシティ推進、デジタル化などの動きを加速させるなど世の中を大きく変化させました。私共は、ウィズコロナ・アフターコロナを念頭に「新しい日常」を見据え、組織改革・強化に取り組む企業、新分野進出など攻めに転じる企業など様々な動きが見られ、日本の企業が、経済が、大きく変わる、変わるチャンスではないかと感じております。皆様には、今までにない変化とスピードで、直面する課題を乗り越え、克服していくことが重要であると考え、引続き、日本全国47都道府県、海外4拠点の幅広いネットワークの活用や事業性評価を通じた企業価値向上に取組み、外部機関との連携などを通じ、皆様が抱える様々な経営課題やニーズ解決と一緒に取り組んで参ります。

皆様から信頼され、お役に立てるよう、役職員一同全力で努力を続けてまいりますので今後とも格別のご指導と変わらぬご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

年頭にあたり、栃木県中小企業団体中央会様並びに会員の皆様、関係団体の皆様がより良い1年になりますよう益々のご繁栄とご健勝を祈念いたします。



話に花を添え 暮らしに潤いを与えてくれる  
お菓子をどうぞ

## 栃木県菓子工業組合

理事長 齋藤 高 藏

外 役 職 員 一 同

宇都宮市岩曾町1327-1

TEL 028 (661) 6427

FAX 028 (661) 6524



## 栃木県自動車整備商工組合

理事長 喜 谷 辰 夫

副理事長 小 平 雅 久

同 阿 部 健 三

同 齊 藤 功

宇都宮市八千代1-9-10

TEL 028 (659) 4370

FAX 028 (658) 9532

組合員一人ひとりの夢の実現  
コミュニティ再生と「持続可能な社会」実現への貢献

## こらぼワーク

## 企業組合とちぎ労働福祉事業団

理事長 佐藤 賢 二

宇都宮市西川田7-1-2

TEL 028 (645) 5561

FAX 028 (659) 4959

URL: <http://www.kyoudou.net/>

## 栃木県北建設業協同組合

理事長 石 川 裕 之

副理事長 櫻 岡 増 実

同 岩 見 武

外 組 合 員 一 同

大田原市紫塚4-3944-120

TEL 0287 (22) 2124

FAX 0287 (22) 2125

## 鹿沼木工団地協同組合

理事長 白 石 修

外 役 職 員 一 同

鹿沼市茂呂2611-1

TEL 0289 (62) 5171

FAX 0289 (62) 5174

URL: <http://www.kmk-net.com/>

## 宇都宮卸商業団地協同組合

理事長 羽 石 光 臣

外 組 合 員 一 同

宇都宮市問屋町3172-1

TEL 028 (656) 2323

FAX 028 (656) 7275

URL: <http://www.umic.or.jp/>

くらしの水、いのちの水を大切に守る。

## 宇都宮市管工事業協同組合

理事長 和 田 均

副理事長 山 本 幹 夫

同 中 村 勝

外 組 合 員 一 同

宇都宮市平出工業団地44-28

TEL 028 (683) 5600

FAX 028 (663) 2117

URL: <http://www.u-kankoji.or.jp/>

## 栃木県陸砂利採取業協同組合

理事長 佐藤 茂 秀

外 役 職 員 一 同

那須塩原市上厚崎273-34

TEL 0287 (74) 5126

FAX 0287 (74) 5127

URL: <http://www.tochigi-jari.net/>

**謹賀新年**

年頭にあたり皆様のご繁栄、ご健勝をお祈り申し上げます

「産業人の熱い心とともに歩む  
地域密着型のリーディングカンパニー  
いま、先進の技術で産業新時代を拓きます。」

高圧ガス・溶接機材・工作機械の技術商社

## 光 機 材 株 式 会 社

取締役会長 瓦 井 利 宗

代表取締役社長 瓦 井 成

本社／宇都宮市問屋町3172-62

TEL 028 (656) 3155

URL: <http://www.hikari-kizai.com/>

支店／郡山 営業所／小山・大田原

## 栃木県柔道整復師協同組合

理事長 江 原 義 明

外 理 事 一 同

宇都宮市西一の沢町4-7

公益社団法人 栃木県柔道整復師会内

TEL 028 (648) 0532

FAX 028 (648) 1847

E-mail: [tochigi@sekkotuin.jp](mailto:tochigi@sekkotuin.jp)

URL: <http://www.sekkotuin.jp/>



## 那須野環境整備事業協同組合

理事長 白 井 秀 樹

外 組 合 員 一 同

大田原市今泉429-17

TEL 0287 (23) 3231

FAX 0287 (23) 3664

住みよい地域社会づくりに貢献する

## 協業組合環境整美公社

理事長 北 川 典 生

外 役 職 員 一 同

大田原市今泉429-17

TEL 0287 (23) 3231

FAX 0287 (23) 3664

## 日 光 建 設 業 協 同 組 合

代表理事 柴 田 政 之

外 役 員 一 同

日光市上鉢石町1087

TEL 0288 (54) 0140

FAX 0288 (53) 3419

URL: [http://www17.plala.or.jp/](http://www17.plala.or.jp/tochikennikkosib/kumiai/index.html)

[tochikennikkosib/kumiai/index.html](http://www17.plala.or.jp/tochikennikkosib/kumiai/index.html)



## 宇都宮建設事業協同組合

理事長 菊 池 三紀男

外 役 職 員 一 同

宇都宮市築瀬町1958-1

TEL 028 (636) 5221

FAX 028 (639) 2975

## 栃木県集成材協業組合

理事長 樽 見 正 衛

組合員 鹿沼木工(株)

鹿沼市磯町東川原123

TEL 0289 (75) 3961

FAX 0289 (75) 2016

URL: <http://www.tochisyu.or.jp/>

## 栃木県中央生コンクリート協同組合

理事長 田 上 秀 文

外 役 職 員 一 同

宇都宮市平松本町1140-1

TEL 028 (635) 5583

FAX 028 (635) 5587

**栃木県弁護士協同組合**

代表理事 平 野 浩 視  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市明保野町1-6  
TEL 028 (689) 9000  
FAX 028 (689) 9018

**栃木県臓器協同組合**

理事長 加賀田 敏 雄  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市川田町220  
TEL 028 (656) 5993  
FAX 028 (656) 6824

**平家の里湯西川協同組合**

代表理事 山 城 晃 一  
外 役 職 員 一 同

日光市湯西川1042  
TEL 0288 (98) 0126  
FAX 0288 (98) 0568  
URL: <http://www.heikenosato.com/>  
E-mail: [heikenosato@indigo.plala.or.jp](mailto:heikenosato@indigo.plala.or.jp)

**協同組合栃木県消防設備保守協会**

理事長 笹 岡 章  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市花園町6-7  
TEL 028 (651) 0709  
FAX 028 (649) 5777  
URL: <http://www.tochishosetsu.jp/>  
E-mail: [info@tochishosetsu.jp](mailto:info@tochishosetsu.jp)

**協同組合宇都宮車検センター**

理事長 伊 藤 康 倫  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市平出工業団地44-14  
TEL 028 (662) 5575  
FAX 028 (661) 2662  
URL: <http://www.utsunomiyasyakencenter.or.jp/>

**協同組合足利給食センター**

理事長 保 々 賀 右  
外 役 職 員 一 同

足利市福居町1770  
TEL 0284 (72) 8271  
FAX 0284 (73) 1277

**栃木県生花商協同組合**

代表理事 金 子 昌 郎  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市上御田町340  
TEL 028 (688) 1401  
FAX 028 (688) 1402

**栃木県安全施設業協同組合**

代表理事 磯 明 雄  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市清原台1-6-11  
TEL 028 (666) 6121  
FAX 028 (666) 6131



**栃木県食肉事業協同組合連合会**

会長 渡 邊 秀 夫  
外 役 職 員 一 同  
宇都宮市川田町210-3  
TEL 028 (656) 4092/FAX 028 (656) 6824

**宇都宮畜産食肉事業協同組合**

理事長 鈴 木 宏 幸  
外 組 合 員 一 同  
宇都宮市川田町211-3  
TEL 028 (656) 5990/FAX 028 (656) 6824

**栃木県トラック協会協同組合**

理事長 鈴 木 利 夫  
外 役 職 員 一 同  
宇都宮市八千代1-5-12  
TEL 028 (615) 2400/FAX 028 (615) 2401

**栃木県東トラック事業協同組合**

理事長 塚 本 美貴吉  
外 役 職 員 一 同  
真岡市鬼怒ヶ丘8-3  
TEL 028 (667) 2535/FAX 028 (667) 6011

**足 利 鉄 工 業 協 同 組 合**

理事長 荻 野 光 一  
外 組 合 員 一 同  
足利市有楽町835  
TEL 0284 (42) 7545/FAX 0284 (43) 2664  
URL: <http://www.tetuas24.com/>

**栃木県管工事業協同組合連合会**

会長 和 田 均  
外 役 職 員 一 同  
宇都宮市平出工業団地44-28 宇都宮市管工事会館2F  
TEL 028 (683) 6372/FAX 028 (683) 6373  
URL: <http://www.tochikanren.or.jp/>

**両 毛 舗 装 事 業 協 同 組 合**

理事長 岩 澤 理 夫  
外 役 職 員 一 同  
佐野市大橋町1126-6  
TEL 0283 (21) 3122/FAX 0283 (21) 3123

**栃木県電気工事業工業組合**

理事長 吉 成 孝 夫  
外 役 職 員 一 同  
宇都宮市戸祭4-14-31  
TEL 028 (622) 1931/FAX 028 (622) 1934  
URL: <http://www.totiden.jp/>

**栃 木 県 電 機 商 業 組 合**

代表理事 長 島 篤  
外 役 職 員 一 同  
宇都宮市戸祭町2183-1  
TEL 028 (622) 9312/FAX 028 (621) 9201

**栃木県環境整備事業協同組合**

理事長 菊 地 豊 樹  
外 役 職 員 一 同  
宇都宮市明保野町3-16  
TEL 028 (614) 7929/FAX 028 (614) 2343

**協同組合栃木県中小企業振興会**

理事長 齋 藤 高 藏  
外 役 職 員 一 同

当組合は、次の事業を行っておりますのでご利用ください。

◇ ETCコーポレートカード共同利用事業

高速道路をETCカードで走行する車両を対象に、各種割引制度が利用できます。  
ETCカードは、利用額に応じてコーポレートカードとUCカードの2種類を用意しております。

◇ 金融斡旋事業

中小企業に対する、商工中金からの借入れ斡旋を行います。

詳しくは、下記までお問合せください。

〒320-0806  
宇都宮市中央3-1-4 栃木県産業会館3F  
TEL・FAX 028 (635) 2065  
URL: <http://www.sinkokai.jp/>

謹賀新年

年頭にあたり皆様のご繁栄、ご健勝をお祈り申し上げます

### 足利鉄工団地協同組合

理事長 伊藤 清志  
外 組合員一同

足利市福富新町726-24  
TEL 0284(71)0922/FAX 0284(71)0923  
URL: <http://www.ashikaga-iron.net/>

### 栃木県印刷工業組合

理事長 井上 光夫  
外 役職員一同

宇都宮市宝木町1-28  
TEL 028(622)7580/FAX 028(622)7588  
URL: <http://www.topia.or.jp/>

### おもちゃ団地協同組合

理事長 富山 幹太郎  
外 役職員一同

下都賀郡壬生町おもちゃのまち1-3-10  
TEL 0282(86)0331/FAX 0282(86)0333

### 栃木県板金工業組合

理事長 岩室 久夫  
外 組合員一同

宇都宮市東浦町16-8  
TEL 028(659)2177/FAX 028(659)2177

### とちぎ流通センター協同組合

代表理事 岩本 泰史  
外 役職員一同

鹿沼市流通センター66  
TEL 0289(78)2111/FAX 0289(78)2110  
URL: <http://www.trc3.jp/>

### モノづくり事業協同組合

代表理事 三谷 侯  
外 役職員一同

宇都宮市徳次郎町2620  
TEL 028(665)8510/FAX 028(665)8511  
URL: <http://monotsukuri-mca.com/>

### 赤帽栃木県軽自動車運送協同組合

理事長 古澤 年男  
外 役職員一同

宇都宮市下栗1-4-3  
TEL 028(638)1919/FAX 028(638)1912  
URL: <http://tochigi.akabou.jp/>

### 日光市大工協同組合

代表理事 星野 元一  
外 役職員一同

日光市今市1659-131  
TEL 0288(22)7382/FAX 0288(22)7382

### 栃木中根協同組合

代表理事 中根 進  
外 役職員一同

栃木市大宮町2500  
TEL 0282(27)5225/FAX 0282(27)8285

### 栃木県コンクリート製品協同組合

代表理事 山岸 信介  
外 役職員一同

宇都宮市平松町483-1  
TEL 028(635)7778/FAX 028(636)1998

資源のリサイクルで地球温暖化防止に貢献します

## 栃木県リサイクル協同組合連合会

会 長 日下野 隆

外 役 職 員 一 同

宇都宮市天神2丁目7番18号

鈴木会計事務所内

TEL 028(634)5930

FAX 028(666)8513



## 謹賀新年

年頭にあたり皆様のご繁栄、ご健勝をお祈り申し上げます

### ジョブサポート協同組合

代表理事 早坂泰山  
外 役 職 員 一 同

小山市城東4-1-35  
TEL 0285 (30) 7780/FAX 0285 (24) 6662  
URL: <http://tjsc.jp/>

### 協同組合キャリアステーション

代表理事 松崎隆子  
外 役 職 員 一 同

栃木市境町23-8  
TEL 0282 (20) 5666/FAX 0282 (24) 9660

### とちぎビジネスネットワーク協同組合

理事長 石澤徹  
外 組 合 員 一 同

佐野市小見町108-21  
TEL 0283 (62) 1238/FAX 0283 (62) 1083

### 栃木県興行生活衛生同業組合

理事長 三井勝滋  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市江野町7-13 プラザヒカリビル4F  
TEL 028 (634) 3769/FAX 028 (634) 1414

### 栃木県美容業生活衛生同業組合

理事長 黒子 和夫  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市宿郷2-10-11  
TEL 028 (651) 5225/FAX 028 (635) 3090

### 栃木県理容生活衛生同業組合

理事長 山本賢司  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市塙田4-4-10  
TEL 028 (622) 3517/FAX 028 (625) 7593  
URL: <http://tochi-riyo.com/>

### 塩原温泉旅館協同組合

理事長 田中三郎  
外 役 職 員 一 同

那須塩原市塩原675-9  
TEL 0287 (32) 2248/FAX 0287 (31) 1124  
URL: <http://www.siobara.or.jp/>

### 栃木県遊技業協同組合

理事長 金 淳次  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市二荒町5-19  
TEL 028 (634) 6655/FAX 028 (634) 6656

### 栃木県石灰工業協同組合

理事長 駒形忠晴  
外 役 職 員 一 同

佐野市葛生東1-13-21  
TEL 0283 (85) 3700/FAX 0283 (86) 4310  
URL: <http://www.tochigi-lime.com/>

### 栃木県砕石工業協同組合

理事長 駒形忠晴  
外 役 職 員 一 同

佐野市葛生東1-13-21  
TEL 0283 (85) 3331/FAX 0283 (85) 3332

## 栃木県中小企業団体中央会

|         |      |
|---------|------|
| 会 長     | 齋藤高藏 |
| 副 会 長   | 横倉正一 |
| 同       | 長島俊夫 |
| 同       | 喜谷辰夫 |
| 同       | 伊藤清志 |
| 同       | 吉成容一 |
| 専務理事    | 益子照雄 |
| 外 役 職 員 | 一 同  |

宇都宮市中央3-1-4 栃木県産業会館3階  
TEL 028 (635) 2300 FAX 028 (635) 2302  
URL: <http://www.tck.or.jp>





## 栃木県建設業協同組合連合会

代表理事 入 江 和 夫  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市築瀬町1958-1  
TEL 028(639)2611/FAX 028(639)2985

## 栃木県室内装飾事業協同組合

理事長 上 田 孝 治  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市西川田町974-5  
TEL 028(645)7475/FAX 028(645)7482  
E-mail:tochiso@triton.ocn.ne.jp

## 栃木県税理士協同組合

理事長 多 久 善 巳  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市鶴田町3200-2  
TEL 028(637)1007/FAX 028(634)0269  
URL:http://tochizeikyo.or.jp/

## 協同組合宇都宮餃子会

代表理事 平 塚 康  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市馬場通り2-3-12  
MEGAドン・キホーテ ラパーク宇都宮店3F  
TEL 028(633)0634/FAX 028(633)0636  
URL:http://www.gyozakai.com/

## 足利市上下水道設備事業協同組合

理事長 高 橋 巖  
外 役 職 員 一 同

足利市五十郡町1224-3  
TEL 0284(21)2220/FAX 0284(21)5553

## 小山広域廃棄物処理協同組合

代表理事 山 本 久 一  
外 組 合 員 一 同

小山市大字外城157-3  
TEL 0285(23)3026/FAX 0285(25)4711

## 下野市管工事業協同組合

理事長 吉 田 宗 司  
外 役 職 員 一 同

下野市小金井2349-1  
TEL 0285(53)1883/FAX 0285(53)3403

## 足利トラックセンター事業協同組合

理事長 三ツ井 照 子  
外 役 職 員 一 同

足利市野田町1120-22  
TEL 0284(72)8706/FAX 0284(72)8707  
URL:http://www.ashikagatruck.or.jp/

## 栃木県プロパンガス商業協同組合

理事長 添 野 雅 晴  
外 役 職 員 一 同

日光市野口638-1  
TEL 0288(53)5021/FAX 0288(53)5022

## 企 業 組 合 愛

理事長 青 柳 光 世  
外 組 合 員 一 同

宇都宮市元今泉2-25-38  
TEL 028(612)2570/FAX 028(636)5517

## 栃木県自動車運転代行サービス業協同組合

理事長 阿 部 泰 之  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市白沢町400-1  
TEL 028(678)6817/FAX 028(671)8920

## 真岡市管工事業協同組合

理事長 近 藤 幸 光  
外 役 職 員 一 同

真岡市島568-1  
TEL 0285(82)8083/FAX 0285(82)8297

## 企業情報ネット協同組合

理事長 長 澤 幸 枝  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市双葉1-2-1  
TEL 028(678)8064/FAX 028(678)8271  
URL:http://www.smpf.or.jp/

## 物流ネットワーク栃木協同組合

理事長 平 賀 勝 利  
外 役 職 員 一 同

宇都宮市双葉1-2-1  
TEL 028(684)2300 FAX 028(612)2132  
URL:http://www.jl-tochigi.com/

## 関東溶融スラグ協同組合

代表理事 森 田 敏 男  
外 役 職 員 一 同

茨城県古河市仁連1347  
TEL 0280(23)6668/FAX 0280(23)6669

## 栃木スズテック協同組合

理事長 鈴 木 直 人  
外 組 合 員 一 同

宇都宮市平出工業団地44-3  
TEL 028(662)7211/FAX 028(662)5592

## 栃木県地域企業感染症対策支援補助金のご案内

### 概要

本補助金は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、県内中小企業等の感染症対策を支援し、本県の感染予防対策の強化を図るとともに、地域経済の持続性に対するダメージを防止・軽減するものです。

### 目的

県内の中小企業者等が行う新型コロナウイルス感染症対策に要する経費の一部を補助することにより、地域経済の持続性の強化を図ることを目的とするものです。

1. 公募開始・・・令和3年(2021年) 1月22日(金) 午前10時から  
(申請額が予算上限に達し次第終了)

### 2. 補助額・対象経費

補助上限額・・・300万円(下限10万円)

補助率・・・2/3以内

| 事業                  | 事業区分                                  | 補助率   | 補助金額     |
|---------------------|---------------------------------------|-------|----------|
| 新しい生活様式への対応に必要な機器整備 | ①不特定多数が出入りする場所への自動検温サーマルカメラ、パーテーション設置 | 2/3以内 | 10～50万円  |
|                     | ②キャッシュレス決済、セルフレジ、自動精算機の導入             |       | 10～100万円 |
|                     | ③セルフオーダーシステム、セルフチェックインシステムの導入         |       | 10～100万円 |
|                     | ④券売機、整理券発行機の導入                        |       | 10～100万円 |
| 非対面型ビジネスモデルへの転換     | ⑤デリバリー、移動販売に必要な専用車両購入                 |       | 10～50万円  |
|                     | ⑥ECサイトの構築                             |       | 10～100万円 |

※すでに支出済みの経費(緊急事態宣言発令日4/7以降)も対象となります。

### 3. 補助対象者

- (1) 栃木県内に所在する中小企業、中小企業組合等(みなし大企業は除く)
- (2) 「栃木県地域企業再起支援事業費補助金」の交付決定を受けていないこと。  
(暴力団等の関係者、県税未納者等は対象外)

※今回の補助金は組合も対象になります！

- ・事業協同組合
- ・企業組合
- ・協業組合
- ・商工組合
- ・信用協同組合
- ・協同組合連合会
- ・商店街振興組合

### 注意事項

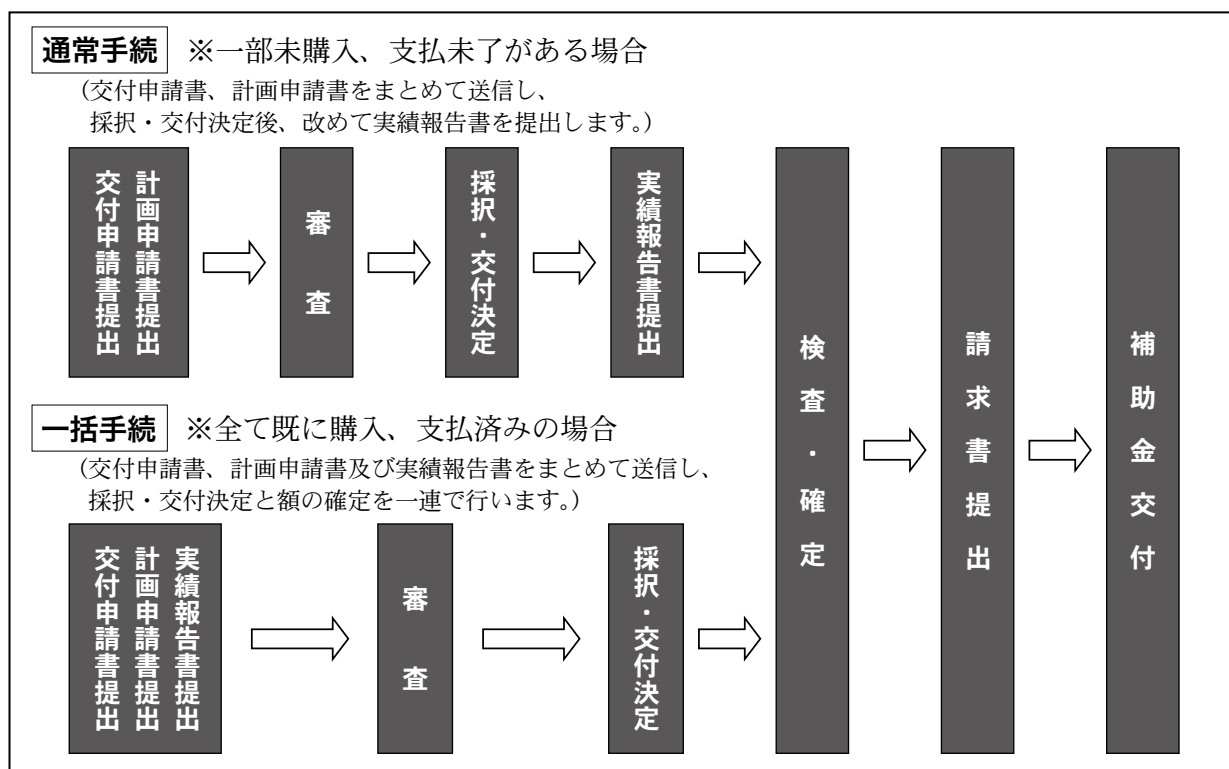
- 本補助金の申請はポータルサイトからオンラインのみでの受付(郵送・持参は不可)となります。
- 本補助金の申請には、事前に「GビズIDプライムアカウント」の取得が必要です。  
アカウント取得には数週間かかりますので、お早めに手続き願います。

#### 4. 補助対象事業の要件

補助対象事業は、次の①～⑥に掲げる要件をいずれも満たす必要があります。補助対象となる設備の具体例については、公募要領をご確認ください（下記ポータルサイトから入手できます）。

- ① 策定した「補助事業計画」に基づいて実施する事業であること。
  - ② 直接的な感染防止効果が見込まれる事業であること。
  - ③ 不特定多数の来客がある店舗等への感染症対策であること（関係者用出入口や従業員用設備等、使用者が特定される場合の感染症対策は対象外）。
  - ④ 令和2年12月25日（補正予算の成立日）以前に営業を開始していること。
  - ⑤ 事業実施期間内（令和3年3月10日まで）に完了すること。
- ※ 実績報告書の提出期限は令和3（2021）年3月10日厳守となります。
- ⑥ 栃木県内で実施される事業であること。

#### 5. 申請手続きの流れ・事業スキーム



#### 注意事項

- 対象経費であっても、予算の都合により減額となる場合があります。
- 交付決定を受けても、定められた期日までに実績報告書等の提出がない場合、補助金は受け取れません。
- 国、県、市町等公的機関が助成する他の制度と重複（同一品目を両方の補助事業に申請）する事業は補助対象となりません。

#### 【お問い合わせ先】

#### 地域企業感染症対策支援補助金事務局

TEL 028-678-6815 / FAX 028-678-6816

ポータルサイト <https://www.tochigi-kansentaisaku.com>

※電話でのお問い合わせ…月～金曜日（祝日・年末年始を除く）9:00～12:00／13:00～17:00





## ◇ 地区別優先的課題解決型講習会

中小企業等が抱える緊急性のある課題の解決を図るため、“With コロナ時代”を共通テーマとした講習会を県北・県南の2会場にて開催致しました。

【県北会場】 令和2年12月3日(木)

大田原市「大田原市総合文化会館」

『変化は飛躍するチャンス!!～コロナ禍後の事業継続セミナー～』と題し株式会社ケイ・クルー代表取締役の佐藤和哉氏から、コロナ禍による変化をチャンスと捉えられるビジネス展開について、SWOT分析を用いながら講演いただきました。ポイントは、環境の変化(機会(O))に自社の強み(S)を活かして新たなチャレンジをすること。成功の秘訣は、全てに新規性を求めるのではなく、自社の技術・ノウハウと親和性が高い分野や今後成長が見込まれる分野に着目すると良いとのことでした。また、コロナ禍を逆手に取った事例として、Webを活用して売上増の「ワインショップ」と、BtoC取引の開拓に成功した「ガラス用機械製造会社」が紹介されました。



講習会の様子(講師:佐藤和哉氏)

【県南会場】 令和2年12月9日(水)

足利市「栃木県南地域地場産業振興センター」

コロナ禍で注目の「テレワーク」について、一般社団法人日本テレワーク協会事務局長の村田瑞枝氏から『テレワークが生み出す新しい働き方』をテーマに講演いただきました。テレワークの実施率は都市部では高い一方、栃木県も含め車通勤の割合が高い地方部、特に中小企業ではIT化が進んでいない背景もあり低い傾向にあります。しかしながら、その導入効果として、社会(労働力人口減少の緩和)・企業(コスト削減)・就業者(ワークライフバランスの向上)の三者にプラスをもたらす事も期待されております。なお、導入には一定プロセスが必要となるものの、コロナ禍で急遽取り組んだ企業でもPDCAサイクルで見直すことで次に繋がっていくとのことでした。講演後半では、導入に向けたポイント解説と導入企業の事例紹介がなされました。



講習会の様子(講師:村田瑞枝氏)

## ◇ コミュニティ&ソーシャルビジネス支援事業 研修会

期 日: 令和2年12月7日(月)

場 所: 宇都宮市「光琳寺本堂」

「お寺をまちのプラットフォームに!～地域コミュニティの再生への取り組み～」と題し、テレビ朝日『ぶっちゃけ寺』でもお馴染みの浄土宗光琳寺三十代目住職の井上広法氏から、「お寺の周辺を元気にする」をテーマに取り組んだ地域活性化について講演いただきました。

井上住職は、お寺の運営に「ひとづくり・縁づくり・まちづくり」を掲げ、企業研修の実施、お坊さんによる人生相談サイトの立ち上げ、お寺と社会をつなげるためのテレビ出演、境内に落語家を招いてのイベント開催等々に取り組まれてきました。現代において疎遠になりがちなお寺と住民の橋渡しをすることで、お寺の存在を再認識してもらい、住民と一緒に地域に根ざした活動を展開しながら、これからも地域の拠点としての役割を果たしていきたいとのことでした。

講演終了後は、これまでの経験を踏まえ、いつでも人々が集える場を創出したいとの思いから誕生した「コワーキングスペースTERA house『áret』」の見学を行いました。



研修会の様子(講師:井上広法氏)

## ◇ 働き方改革・人手不足対応支援事業 報告会



報告会の様子（講師：安紗耶香氏）

期 日：令和2年12月7日(月)

場 所：日光市「株式会社 ボン・アティソン

杉の郷工場 会議室」

雇用形態・労働環境の改善を図る中小企業を支援する「働き方改革・人出不足対応支援事業」の報告会を開催いたしました。

報告会では、こんくり株式会社の安紗弥香氏から、働き方改革と労務管理についてお話いただくとともに、11月に実施した組合員企業3社の実地調査について分析報告を頂きました。

「働き方」「人手不足」それぞれの課題について、今後取り組むべきことに関するヒント（モチベーションの向上、サンクスカードの導入等）が安氏から提示され、各社が今後取り組んで行くことについて意見交換を行いました。

## ◇ 官公需問題懇談会



懇談会の様子（講師：岡田知弘氏）

期 日：令和2年12月8日(火)

場 所：宇都宮市「栃木県産業会館8階 大会議室」

「官公需受注機会の確保・増大」をテーマに、令和2年度官公需問題懇談会を開催いたしました。本会議は、受注側（組合）と発注側（行政）を各年交代で開催しております。

今年度は官公需適格組合や適格組合取得を目指す組合などの受注側を対象に、京都橘大学現代ビジネス学部の岡田知弘氏を講師として講習会・意見交換会の2部構成で行われました。

講習会では、官公需受注の成功例や適格組合の活用と可能性について、意見交換では各組合の受注状況や受注するにあたって感じている課題について検討を行いました。

（今回の内容については、来年度開催予定の発注側を対象とする同懇談会にてフィードバックする予定です。）

## ◇ 外国人技能実習制度適正化講習会



講習会の様子（講師：天谷雅隆氏）

期 日：令和2年12月14日(月)

場 所：宇都宮市「ホテルニューイタヤ」

外国人技能実習生の受入を行っている組合及び受入を検討している組合を対象に適正化講習会を開催いたしました。

第1部では、講師として外国人技能実習機構 東京事務所次長の渡邊圭二氏をお招きし、「外国人技能実習制度の最新動向と実習実施者の適正な運営」について解説していただきました。

第2部では、講師としてアマタニ国際行政書士事務所の天谷雅隆氏をお招きし、「特定技能制度」の概要と現状について、制度の概要、従来の在留資格との違い、活用するにあたって考えるポイントなど注意すべき点を解説していただきました。

また、最後に本会職員より、現在本会で実施している令和2年度外国人技能実習制度適正化指導事業の実施状況について、報告を行いました。



## 第21回

## 組合インタビュー「この人に聞く」

石川 裕之 さん（理事長） 栃木県北建設業協同組合

昨年10月に茨城県で行われた第72回中小企業団体全国大会において、栃木県北建設業協同組合が全国中央会会長表彰「優良組合」を受章されました。

今回のインタビューでは、石川理事長に優良組合表彰を受章されたお気持ちと官公需適格組合としての活動状況、組合活動の今後の展望等についてお聞きました。



写真：石川理事長

### ——この度の受章、誠にありがとうございます。受章されたお気持ちをお聞かせください。

優良組合という大変名誉ある表彰を頂き、とても喜ばしい気持ちです。長きにわたり組合を支えてくれた諸先輩のご指導が今回の受章に繋がった事と感謝しております。それと同時に、改めて優良組合としての責任の重さを痛感しています。今後も官公需適格組合として対外的な信用力を高めつつ、地域のためにより一層精進していきたいと思います。

### ——初めに組合の沿革について教えてください。

当組合は、社団法人栃木県建設業協会那須支部（現在は一般社団法人）に属する大田原市、那須塩原市、那須町の31名の建設業者によって昭和47年2月に設立されました。設立当初は主に建設資材の共同購入や事業資金の斡旋等の共同事業を実施し、その後平成23年には、組合員の経営の安定化と地域の安全保持体制の構築を目的に、官公需・民需の共同受注を開始しました。平成25年には栃木県で初めて「工事」区分での官公需適格組合証明を取得し、現在41名の組合員で活動を行っています。

### ——官公需適格組合取得の経緯と取り組みについてお聞かせください。

官公需適格組合を目指したきっかけは、組合に加入しているメリットを組合員に感じていただきたいと思ったからです。組合活動には組合員の協力が必要不可欠です。組合員が一致団結することで地域の方々に良いサービスを提供できる…この好循環を創り出すためには、組合員にとってメリットのある事業を組合

主体で行うことが必要だと私は考えております。官公需適格組合として優先的に受注を受けることができれば、業務の幅も広がり組合員に安定した仕事を割り当てることができます。そこで中央会のご支援もあり、官公需適格組合の証明を取得いたしました。現在は県からの道路及び河川等の維持管理業務の委託を継続的に受注しているほか、那須町や環境省からの工事受注もあります。具体的には道路の除雪、道路・河川・砂防施設の維持管理、除染工事です。当組合是那須地域の全域に組合員が所在しているため、道路や河川等の整備、維持管理や急を要する除雪作業にも迅速かつ的確に対応できるのが強みです。



写真：除雪作業の様子

## ——インフラや社会貢献活動等に力を入れているとお聞きしましたが…

当組合では、地域の安全・安心を守るため、土砂崩れ等が起こり得る危険箇所の調査と報告、災害発生時の初動対応や情報提供等の自主的活動を盛り込んだ協定を各行政機関と締結しています。組合として締結しているのは「災害応急対策業務に関する協定」と「那須地区における山地災害対策に関する協定」です。各協定に基づいて迅速な対応ができるよう24時間体制での連絡窓口を開設している他、協定締結先と災害時を見越した訓練を行っております。

また、那須地域の幼稚園児や小学生に対して行政と連携し防災講習会を開催しています。子供たちはあまり見たことのない建設機械に毎回目を輝かせていますよ。また、高校生に対してはインターンシップや仕事説明会を実施し、未来の建設業界の担い手の確保に努めています。実際に建設現場を見て、建設業の魅力ややりがいを感じ取ってほしいですね。

また当組合は「特定非営利活動法人那須地域元気アップ協議会」に加入しており、地域の資源再発掘、情報発信や魅力度アップにつながるイベントを実施しています。



写真：小学校での防災講習会の様子

## ——今後の展望についてはいかがでしょう。

個々の中小企業者は大企業と比べると圧倒的に経営力は弱いですが、しかし41社が集まり協同組合として組織化することで、大手ゼネコンに匹敵した力を持つと思います。今後も官公需受注拡大に向けて活動すると共に、民間からの受注も増やしていく事が目標です。

また、建設業界のイメージアップに向けた活動にも力を入れていきたいです。最近プロの写真家の方に、組合員の方が建設現場で働く姿を撮影していただきました。後日撮影していただいた写真を見ると、時には真剣に、時には生き生きと楽しそうに仕事をしているのです。確かに大変で辛い作業もありますがそれだけではありません。まずは建設業で働く人の家族から、建設業に抱くイメージを変えていきたいと思っています。

## ——理事長の目指す組合の活動方針について教えてください。

「『信頼は技術の上にそびえる山の如く』その技術は、脈々と流れる川と共生し、治山治水により、大地を育み、道をつくり、人々の営みを守り続ける、これ全て我々の仕事であり感謝の上に成り立つ」この言葉が組合の活動方針になっています。信頼・技術・感謝、3つのキーワードを常に心がけております。

## ——最後に中央会に期待することを教えてください。

官公需適格組合に関する様々な課題の解決に向けて、今後も中央会の立場からバックアップをお願いします。各省庁、地方公共団体に向けて適格組合の活用を促進していただくことで、さらに適格組合としてのメリットも大きくなるのではないかと思いますのでよろしくお願いいたします。

## ——本日はありがとうございました。

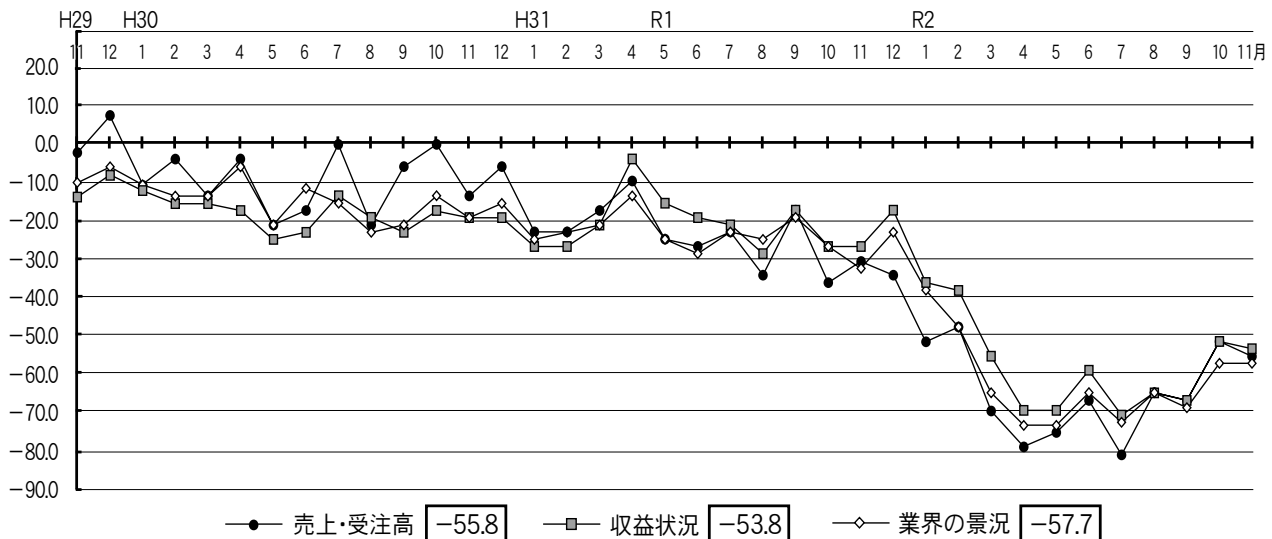
|       |                                                                          |
|-------|--------------------------------------------------------------------------|
| 主たる事業 | 建設工事の共同受注、建設資材等の共同購入                                                     |
| 事務所   | 〒324-0058 栃木県大田原市紫塚4-3944-120<br>TEL 0287 (22) 2124 / FAX 0287 (22) 2125 |
| 代表者   | 理事長 石川 裕之                                                                |
| 組合員数  | 41名                                                                      |
| 組合員資格 | 建設業（登録業者）を行う事業者であること                                                     |



# 情報連絡員報告 (令和2年11月分)

この報告結果は、栃木県中央会において設置している中小企業団体情報連絡員（中小企業組合（協同組合、商工組合等）の役職員52名に委嘱）による、所属組合の組合員企業の全体的な景況です。

県内主要3指標の推移（前年同月比D I 値）



## 概況

11月の前年同月比D I 値は、前月と比べ9指標中2指標が上昇し、2指標が同値、5指標が下降した。主要3指標は「売上高」が3.9ポイント下降、「収益状況」が1.9ポイント下降、「業界の景況」が前月同値となり、10月までの上昇への期待の動きもここで一旦ストップとなった。

業種別・指標別にみると、図表1のとおり、「繊維・同製品」「印刷」は主要3指標において前月に続き-100ポイントを示している。また「一般機器」も「売上高」「収益状況」が-100ポイントとなり低水準となっている。非製造業では、-100ポイントを示す指標はほとんど見られないが、前月から主要3指標全てが下降しており回復に遅れがでている。特に「卸売業」「小売業」で数値の下降が目立ち、「運輸業」も「売上高」「収益状況」は前月より上昇がみられたものの、「業界の景況」は-100ポイントのままである。

11月前半は客足の増加やGoToキャンペーン等の施策の効果により、一時的に回復した業種もみられた。来春夏向けの発注が出始めたことで、年末年始に向けた好転も期待されたが、新型コロナウイルス感染者数増加に伴い第3波の到来が顕著になり始めたことで、再び先行きの不透明感が高まったといえる。多くの事業者が、ギリギリの状況で何とかこのコロナ禍を凌いできたが、再び経済活動が自粛の方向に向かえば、雇用の維持や事業の継続自体が危うくなってくる可能性もあり、年末に向け更なる支援策の必要性を訴える声も多い。

【図表1：前月D I 値差】

|        | 売上     | 在庫     | 価格     | 条件    | 収益     | 資金    | 設備     | 雇用    | 景況     |
|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 食料品製造  | -75.0  | 25.0   | 0.0    | -25.0 | -75.0  | -25.0 | -25.0  | 0.0   | -50.0  |
| 繊維・同製品 | -100.0 | -75.0  | -50.0  | -75.0 | -100.0 | -75.0 | -100.0 | -75.0 | -100.0 |
| 木材・木製品 | -50.0  | -25.0  | -25.0  | 0.0   | -50.0  | 0.0   | -25.0  | -50.0 | -75.0  |
| 印刷     | -100.0 | -100.0 | -100.0 | 0.0   | -100.0 | 0.0   | -100.0 | 0.0   | -100.0 |
| 窯業・土石  | -25.0  | -25.0  | 25.0   | 0.0   | 25.0   | -25.0 | -25.0  | -25.0 | 0.0    |
| 鉄鋼・金属  | -25.0  | -50.0  | 0.0    | 0.0   | -50.0  | -25.0 | -50.0  | -25.0 | -50.0  |
| 一般機器   | -100.0 | 0.0    | 0.0    | 0.0   | -100.0 | -50.0 | -50.0  | 0.0   | -75.0  |
| 製造業    | -64.0  | -28.0  | -12.0  | -16.0 | -60.0  | -32.0 | -48.0  | -28.0 | -60.0  |
| 卸売業    | -66.7  | -33.3  | 0.0    | -33.3 | -66.7  | 0.0   |        | 0.0   | -66.7  |
| 小売業    | -57.1  | 0.0    | -14.3  | -28.6 | -57.1  | -28.6 |        | 14.3  | -42.9  |
| サービス業  | -33.3  |        | -16.7  | -33.3 | -33.3  | -16.7 |        | 0.0   | -66.7  |
| 建設業    | -20.0  |        | -20.0  | -20.0 | -20.0  | 0.0   |        | 0.0   | -20.0  |
| 運輸業    | -75.0  |        | 0.0    | 0.0   | -75.0  | -50.0 |        | 0.0   | -100.0 |
| その他    | -50.0  |        | 0.0    | 0.0   | -50.0  | -50.0 |        | 0.0   | -50.0  |
| 非製造業   | -48.1  | -10.0  | -11.1  | -22.2 | -48.1  | -22.2 |        | 3.7   | -55.6  |
| 全体     | -55.8  | -22.9  | -11.5  | -19.2 | -53.8  | -26.9 | -48.0  | -11.5 | -57.7  |

【和洋菓子製造業】GoTo関係で観光地等人の出が多くなってきたが、第3波での規制で厳しくなっている。特に年末年始に期待していただけに今後が心配である。

【あん類製造業】新型コロナウイルスの状況下でも、少し持ち直した感がある。しかし、GoToに左右されるところが大きいようで年内の様子は良くならないと思う。

【縫製業】仕事量が減少し11月末頃で30%位しか稼動しない事業所が多く、先行きが見通せない状況である。

【外衣・シャツ製造業】全国的に祭事関係が中止のため、先が見えない。

【染色整理業】永く続く消費の低迷に春以降の新型コロナウイルスによる大幅な経済環境の変化・悪化に伴い、大変な状況にある。組合ではどうにもならない。

【綱・網・レース・繊維粗製品製造業】来春夏向けの発注が出始めたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているせいか、かなり控えめである。11月末に組合で都内展示会に出展したが、出展者、来場者共に例年よりも少なく、未だに見通しは暗い。

【一般製材業】業界全体の景況感は好転の兆しがあったが、新型コロナウイルス第3波より先が読めない状況にある。

【家具・建具製造業】一部に業況回復が見られる事業所もあるが、総じて厳しい状況が続いている。年度末を控え今後受注が活性化するものと思われるが、オリンピック開催ともなれば都市部の住宅等工事現場は一時的に停滞するため、次年度第1四半期の売上は激減するとの観測もあり、今後の見通しは益々不透明となっている。

【建具製造業】引き続きコロナ禍の影響は大きく、本来11月は繁忙期であるが操業度の上がっている組合員は一部に留まっている。

【印刷業】コロナ禍で印刷を取り巻く環境も一層大きく変わってしまった。多様な価値観で評価される今、効果的な印刷物をきちんと見極める力を持つことが必要と考えられる。

【石灰製造業】鉄鋼向けは、相変わらず減産傾向であるが、昨年との比較では昨年並みであった。肥料関係は、例年並みの出荷となった。建材関係は、まづまづの出荷となった。全体では、昨年出荷数量と比較するとほぼ昨年並みの状況である。

【金属製品製造業】自動車部品関連・機械設備関連・プレス金型関連いずれも新型コロナの影響を受けており、売上低下、人件費増加、人手不足の状況が続いている。

【一般機械器具製造業】今月も売上高等の減少により収益状況悪化が継続中である。組合員企業にも格差はあり、一時的に回復の兆しがみられるが今後の操業度低下等による収益状況悪化の懸念もある。今後の動向に注視しつつ国家の政策に期待。各組合員企業の適切な対応を見守りたい。

【一般機械器具製造業】10月以降、売上高の減少幅が縮小してきたものの、再び新型コロナウイルスの感染拡大が全国的に広がり、取引先からの生産体制の見直し等による受注の減少が懸念される。

【一般機械器具製造業】新型コロナウイルスに対しての不安が依然解消されない状況である。

【各種商品卸売業】引き続き新型コロナウイルスの影響を受けており、全体として売上高減少、業況悪化と厳しい状況が続いている。会館会議室等の利用件数は前年並みに回復してきたが、今後新型コロナウイルスの第3波による影響が懸念される。

【食肉小売業】GoToキャンペーンの経済効果があり、又紅葉客の増加が重なり、観光客が多かった。オーストラリア・アメリカにおける新型コロナウイルスの影響で、食品市場の休業が多く、輸入量が少なく、仕入価格が上

昇した。

【中古自動車小売業】11月中旬より動きが悪くなってきた。

【各種商品小売業】11月も前月に続き大変厳しい期であった。GoTo関連も一段落の気配もあり、物販関連はもとよりクーポンの取り扱いも少なくなり飲食店も15%~25%のダウンとも聞いている。更なる経済支援が必要となってきた。

【各種商品小売業】恐らく全国的に同じ様な傾向であると思うが、先月からの流れで中旬頃までは、前年水準まで回復した。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増えるにつれて、明らかに客足が減っていった。従来の販促ではどうにもならない。新しい売り方を確立する以外ないであろう。

【花・植木小売業】市場の入荷量は前年並みだが業務需要を中心とした菊類、バラ、トルコキキョウ等の入荷が少なく、相場は前年比10%程度の単価高で推移した。11月は気候が安定していて祝日も多く、また今年のいい夫婦の日は大安・日曜日ということもあり、本来であれば結婚式を挙げるカップルが多くいたはずだが、コロナ禍で二度目の延期やキャンセルをするカップルが増えてきている。小売の動きも前月と同様に鈍く、仕入単価の上昇、販売不振と厳しい状況が続いている。

【理容業】来客数が激変し、やむを得ず高齢者の組合員は、廃業とする店舗も何件か出ている。依然として、新型コロナウイルスの影響で深刻な状況にいる組合員は多数いると思われる。

【自動車整備業】売上高の減少幅が大きい。1台当たりの売上単価の減少が要因として挙げられる。

【旅館・ホテル】新型コロナウイルス感染拡大により、宿泊は前年対比70%まで戻ってきたが、アベレージは1,000円以上下がったままである。GoToトラベルの恩恵については、都市部のホテルはビジネス需要が戻らなければ厳しい状況である。宴会は80%ダウン。飲食店は20%ダウン。11月半ばより感染拡大しており、12月の忘年会需要がまったく見通せない。

【ビルメンテナンス業】前月に続き、新型コロナウイルス感染対策を目的とするエアコン洗浄等の特別清掃の受注が増えている。宅配関連の物流業務の業務量も増えている。

【給食センター】売上高は、新型コロナウイルスの影響で、依然として昨年度より減少であるが、新規事業を開始したため、今月は少し回復した。雇用の確保、事業の継続をするためのキャッシュフローは、国・県の制度融資でなんとかなっているが、新型コロナウイルスが終息せず、このまま続けば収益・資金も危うい。

【内装工事業】新型コロナウイルスの影響により大方の企業の業況は対前年に比べ悪化している。前年並みの業況に戻るには当分時間を要するものと思料される。

【貨物軽自動車運送業】問い合わせの件数が、コロナ禍ではあるが少しずつ戻ってきている状況。新規加入説明会の問い合わせも、それなりの数がきている。しかしながら、簡単にできるだろうくらいの軽い気持ちの方が多く、加入には中々つながらない現状である。このような厳しい状況下で、既存の組合員を守りながら、新規組合員を確保することは難しいが、全集中で精進する所存である。

【一般乗用旅客自動車運送業】10月は、前年対比で60%近く売上も戻りつつあったが、11月に入り新型コロナウイルス感染者が1ヶ月あまりで100人増となり、それに伴い景気も冷え込み、今後の感染者数の更なる増加が大変危惧されるところだ。

【大谷石採石業】観光客は戻りつつあるが、新型コロナウイルスの第3波でどうなるか不安視している状況である。

# INFORMATION

## 必ずチェック 最低賃金 使用者も、労働者も

### 【地域別最低賃金】

すべての労働者に適用されます。なお、下記の特定最低賃金が適用となる場合は、その特定最低賃金の時間額以上の賃金を支払う必要があります。

| 最低賃金の件名 | 時間額  | 効力発生日     |
|---------|------|-----------|
| 栃木県最低賃金 | 854円 | 令和2年10月1日 |

### 【特定最低賃金】

次の6産業を営む使用者とその産業に従事する労働者が適用されます。なお、18歳未満又は65歳以上の労働者は栃木県最低賃金が適用されます。

| 最低賃金の件名                                                                       | 時間額  | 効力発生日      |
|-------------------------------------------------------------------------------|------|------------|
| 塗料製造業                                                                         | 965円 | 令和2年12月31日 |
| はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業                                                    | 913円 |            |
| 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業                                             | 913円 |            |
| 自動車・同附属品製造業                                                                   | 920円 |            |
| 計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具製造業、医療用機械器具・医療用品製造業、光学機械器具・レンズ製造業、医療用計測器製造業、時計・同部分品製造業 | 912円 |            |
| 各種商品小売業                                                                       | 874円 |            |

詳しくは、栃木労働局労働基準部賃金室（電話 028-634-9109）  
又は最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

## 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている方へ

栃木県信用保証協会は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている方を対象とした保証制度を取り扱っています。  
詳しくは、当協会ホームページをご覧ください。

### 保証制度の概要

#### ■危機関連保証

保証限度額：別枠2億8,000万円  
保証期間：10年以内  
対象要件：売上高の実績・見込が15%以上減少  
添付書類：市町村長の発行する認定書

#### ■セーフティネット保証（4号・5号）

保証限度額：別枠2億8,000万円  
保証期間：運転10年以内、設備20年以内  
対象要件：【4号】売上高の実績・見込が20%以上減少  
【5号】売上高の実績・見込が5%以上減少  
対象業種：保証対象業種  
添付書類：市町村長の発行する認定書

この他、各自治体においても新型コロナウイルス感染症対策関連の融資制度が創設されております。



明日をひらく中小企業とともに  
**栃木県信用保証協会**



栃木県信用保証協会  
**facebook**  
情報発信中！



### 編集後記

1月号の表紙は、『宇都宮市役所庁舎』をご紹介します。1986年に竣工した4代目の市庁舎であり、向かって右側の建物が地上16階建の市庁舎棟、左側が地上7階建の議会棟になります。昨年6月号でご紹介した「栃木県庁」からまっすぐ南下した宇都宮市旭1丁目にあります。